

農地利用最適化推進委員推薦状況一覧【個人による推薦】

推薦を受ける者							推薦をする者							
番号	氏名	性別	年齢	職業	経歴(職歴)	農業経営の状況		氏名	性別	年齢	職業	推薦する区域	農業委員への推薦の有無	推薦する理由
						営農類型	耕作面積(a)							
1	たなか 田中 みちお 道夫	男	70	農業	S59.3～R6.10 R6.10～現在 水稲作付 水稲作付終了し、果樹栽培開始	露地野菜 果樹	15	ひらばやし 平林 ひでのぶ 秀庸	男	68	農業	福部	無	私は、今限りで推進委員を退任するため、田中さんは地元の職場に勤務していたし、民生委員も行っているので地域の事はよく理解していると思うので推薦します。

農地利用最適化推進委員推薦状況一覧【団体による推薦】

推薦を受ける者								推薦をする者							
番号	氏名	性別	年齢	職業	経歴(職歴)	農業経営の状況		組織の名称	代表者又は 管理人の氏名	活動の主たる 目的	構成員の 数(人)	構成員の資格・ 要件等	推薦 する 区域	農業委員 への 推薦の有無	推薦する理由
						営農類型	耕作面積(a)								
1	うらいばら 漆原 清志	男	71	農業	H17.4～H26.3 鳥取県農業共済組合連合会参事 H26.4～H27.3 鳥取県農業共済組合参事 H27.4～現在 鳥取県農業共済組合代表監事 H13.H14.H22～現在 農業実行組合役員 H13～現在 中山間地域等直接支払事業役員 (令和4年から代表) H26～現在 西郷農地水まもり隊役員 (監事・令和3年から代表) H29～現在 鳥取市農地利用最適化推進委員	水稲 果樹	水稲86a 梨30a	小河内 農事実行組合	組合長 綾木 龍一郎	農業者に対する総合 的な農林行政事務、 農業用資材、農産物 等の円滑な処理を図 るため	37	農業を営む者及び これに従事する者	河原	無	被推薦者は、小河内内で果樹栽培、水稲栽培に積極的に 取り組み、実行組合の役員も長年されており、地域の 人望も厚い。中山間直接支払制度、多面的機能支払制度 (西郷農地水まもり隊)にも積極的に取り組み、中山間の 農地を守る活動に尽力されている。また、長年農業共済 事業に携わった経験を生かし、農地の集積、耕作放棄地 の防止・解消等農地の利用に関する最適化など、農業委 員会業務ならびに地域に大きく貢献されることと思われ ます。今後、この地域の農地を守るためには、ぜひ必要 な人材です。

農地利用最適化推進委員応募状況一覧【自ら応募】

番号	氏名	性別	年齢	職業	経歴(職歴)	農業経営の状況		応募する区域	農業委員への応募の有無	応募する理由
						営農類型	耕作面積(a)			
1	ありた 有田 ゆたか 裕	男	73	農業	H20.4～H21.3 鳥取県農林水産部次長 H20.11～H23.3 鳥取県市場開拓局長 H23.4～H25.3 鳥取県議会事務局長(定年退職) H25.4～現在 農業(兼業から専業へ) H25.1～H25.12 JA鳥取いなば せんだい支店実行組合長 H21.4～現在 猪子の美しい農地・水を守るう会役員 H27.6～現在 鳥取県物産協会監事(農産加工品の販売) H29.1～H29.12 JA鳥取いなば せんだい支店実行組合長 H29.7～現在 鳥取市農地利用最適化推進委員	露地野菜 施設野菜 果樹	230	せんだい	無	私は認定農業者の息子とともに、露地野菜等を栽培している。約230aのうち約120aアールは、耕作を断念された所有者の依頼を受けて、鳥取県農業農村担い手育成機構を介して利用権設定の受け手となっている。また、平成21年に「猪子の美しい農地・水をみんなで守ろう会」を立ち上げ、耕作放棄地の発生防止、農道・水路等の補修に取組んでいる。
2	いたに 石谷 たかし 隆	男	59	農業	H7.4～現在 石谷果実園就農 H29.7～現在 鳥取市農業委員会委員	果樹	150	青谷	有	私の住む地区は限界集落と言われており荒廃する農地を食い止めたいと思っています。また、地域計画により儲かる農業を推進し美しい農地のある風景を残したいと思います。
3	やまわき 山脇 たかし 隆	男	76	農業	H23.7～H29.7 鳥取市農業委員 H29.7～現在 鳥取市農地利用最適化推進委員	水稲 花き	25	国府	無	応募担当地区に於いて、耕作放棄地が多数発生しており、この中で地域内打合せにより担い手への農地集積、耕作放棄地の防止・解消、農地利用に関する最適化等、業務に貢献できると考え引き続き応募した。
4	もりもと 森本 としお 寿夫	男	70	農業	R5.7～現在 鳥取市農地利用最適化推進委員	水稲	2060	せんだい	無	農地の利用に関する最適化等、貢献できると考える為。
5	こだに 小谷 あきら 章	男	70	農業	R5.4～現在 JA鳥取いなば理事 R5.7～現在 鳥取市農地利用最適化推進委員	水稲 露地野菜	50	佐治	無	私は、水稲・露地野菜を栽培している。3年間、農地利用最適化推進委員をしていました。その中で解かったことが、遊休農地が多くあり、農業が衰退していくばかりである。これに歯止めをかける必要がある。このことに対して業務に貢献していく所存です。